

R8年度第1回学校運営協議会まとめ

令和8年6月1日 実施

★参加者

学校運営協議会委員 11名

学校関係者 7名

★熟議①についてのまとめ

テーマ	地域と強固な関係を作る学校とはどのような学校か？
学校評価部会	・地域と学校の双方でニーズやイメージ、情報等を共有してWin-Winの関係を築いている状態。 ・施設開放（主に体育関係）を行い、地域の方も利用できる環境を継続する。
地域連携部会	・地域の方々に来ていただける学校。学校からも地域に出て、つながることが大切。 ・地域も学校もお互いに貢献し合っている状態。 ・地域の子どもを、地域と学校が一体となって育てる。
安全安心部会	・地域の方に学校や子どもたちのことを知ってもらえる状態。 ・学校から地域に出ていく活動を増やし、地域の方も気軽に学校に来られる環境を整える。
まとめ	・協働や協業は目的ではなく、手段である。 ・学校と地域の互いの課題を解決できるようにすることが大切である。 ・学校から地域に出て行くことも重要な視点である。

★熟議②についてのまとめ

テーマ	そのために、どのようなことができるか？
学校評価部会	・町内会や民生委員など、地域人材を活用する。 ・公民館等で実施した本校職員による理解啓発研修を要請に応じて行う。 ・繰り返し実施することが大切であり、定例化できると良い。 ・大学と連携した授業づくりの取組を継続する。 ・文化祭で地域の方の展示コーナーを設ける。
地域連携部会	・地域の困りごとを学校（生徒）が解決する。 ・家庭の依頼を受けて、庭の草取りなどを行う。 ・子どもたちに様々な体験をさせ、地域とのつながりを大切にする。 ・ちらし配付やFacebookの活用など、広報の充実を図る。
安全安心部会	・定期的・継続的に行われる活動や毎年開催される活動を増やし、地域の方が参加しやすい形を考える。 ・緊急時の支援体制について、学校・家庭・地域でできることを整理する。
まとめ	・地域に「今ある」強みや魅力を最大限に生かすことが大切である。 ・学校のニーズと地域の強みを結びつけることが鍵となる。 ・今ある環境や取組を基盤にできることから広げていくことを大切にする。